

工 事 名			令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業 豊科北小学校教室改修工事												設計書	
施 工 箇 所			安曇野市 豊科北小学校												金抜き設計書	
設 計 大 要							施 工 方 法			請 負						
<div>■豊科北小学校教室改修工事</div> <div>1.既存コンピューター室を児童クラブ室に改修工事</div> <div>・既存エアコン(床置き式x2台)撤去処分(室外機、配管共)</div> <div>・新設天吊エアコン 2台設置</div> <div>・棚新設、流し台新、錠の設置</div> <div>・既存ブラインド撤去処分、ベネシャンブラインド、カーテン、レース新設</div> <div>・網戸新設 ほか</div> <div>2.教材室改修工事</div> <div>・既存木製棚台撤去処分(処理)の上新規長尺塩ビシート</div> <div>・エアコン新設 壁付タイプ</div> <div>・電話機(移設品)設置、警備保障移設工事 ほか</div> <div>3.廊下、渡り廊下改修工事</div> <div>・アコーデオンカーテン設置、スチール既製品下足入</div> <div>・渡り廊下照明器具設置</div>							施 工 期 間			日間						
							契 約 年 月 日			令和 年 月 日						
							竣 工 予 定 年 月 日			令和 6 年 1 月 19 日						
							契 約 保 証 方 法			金 銭 的 保 証						
							・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、ℓ、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。									

## 位置図

令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業  
豊科北小学校教室改修工事



工事場所

豐科北小学校

南穂高児童館  
にこにこラン

矢原堰

豐岳莊

安曇野市防災広場

1:5,000

0                      90                      180                      360 m

# 現 場 説 明 書

安曇野市 総務部 財産管理課 施設経営担当

## 1. 件名（工事名称）

令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業 豊科北小学校教室改修工事

## 2. 工事場所： 安曇野市 豊科北小学校

## 3. 工事概要： 豊科北小学校教室改修工事

### 1. 既存コンピューター室を児童クラブ室に改修工事

- 1) 既存エアコン（床置き式 x2 台）撤去処分（室外機、配管共）
- 2) 新設天吊エアコン 2 台設置
- 3) サッシ欄間部既存ガラス撤去のうえアルミ板 t2.0 セット、2 ヶ所 φ100 配管用穴明共
- 4) 棚新設
- 5) 流し台新設
- 6) 錠の設置
- 7) 既存ブラインド撤去処分、ベネシャンブラインド、カーテン、レース新設
- 8) 網戸新設
- 9) 既存天井照明器具（蛍光灯）撤去処分 LED 器具新設
- 10) 床電気電源タップを床下に収納し、めくらプレート設置
- 11) コンピューターサーバーと電話 教材室に移設
- 12) 室の警備保障を解除して教材室に新規設置
- 13) 南サッシ出入口部にポーチ囲い設置
- 14) ポーチ部床張り：人工木ウツデッキ張り

### 2. 教材室改修工事

- 1) 既存木製棚（W3500xD950xH2000）1 台撤去処分 ガラス戸のガラス共
- 2) 既存床長尺シート撤去、下地モルタル補修（カチン処理）の上新規長尺塩ビシート
- 3) エアコン新設 壁付タイプ
- 4) 既存ベネシャンブラインド撤去の上、ベネシャンブラインド新設
- 5) 網戸新設
- 6) 移設サーバー設置及びラン配線新設
- 7) 電話機（移設品）設置及び配線工事
- 8) 警備保障移設工事

### 3. 廊下、渡り廊下改修工事

- 1) アコーデオンカーテン設置
- 2) スチール既製品下足入（40 人分）
- 3) 渡り廊下照明器具設置
- 4) 渡り廊下前ポーチ部 LED 人感センサー防犯灯設置

## 4. 工 期： 契約日から 令和6年1月19日まで

## 5. 一般事項について

### (1) 現場説明会

本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。

### (2) 設計図書等に対する質問及び回答について

設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関しての面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。

### (3) 工事費内訳書の提出

入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。

### (4) 工事費内訳書記載数量は参考数量とする。

## 6. 本工事における特記事項

### (1) 工事用地等

本工事に必要な用地は、以下のとおり。

使用目的	使用場所・面積
資材置場	敷地内
駐車場	同上敷地
現場事務所	同上敷地

(3) 日・祝日は基本休工とする。休日、夜間に作業を行う場合は事前に協議をすること。

(4) 施設利用者、周辺住民の安全に十分配慮すること。

(5) 工事着手前に事前のお知らせをおこなうこと。また看板等を設置して、工事内容の周知を行うこと。

(6) 各官公庁手続きについて、

事前に監督員・監理者が申請書類等の内容確認をしてから提出すること。

### (7) 残土関係

~~・本工の施工において生じる発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。~~

~~なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。~~

~~・建設発生土~~

受入れ場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

## 7. 本工事に関連する別途発注工事の予定

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

~~・本工事に近接・競合する工事の予定~~

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

~~・改修工事における工事個所の順番は図のとおり。~~

~~・この工事は執務並行型の工事である。~~

## 8. 安全対策関係

### ① 交通誘導警備員

受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第4条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

### ② 安全施設

発注者が想定している仮設（ゲート、仮囲い等）については、仮設計画図に示したとおり。受注者は明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。（任意仮設）

なお、明示した条件と現場が一致しない場合や明示されていない条件について予想することができない特別な状態が生じた場合において、必要と認められるときには設計変更の対象とする。

## 9. 工事用道路関係

現場への工事関係車両の入退場の路線は事前に監督員と協議をすること。

## 10. その他

火災保険等への加入について

火災保険等加入期間については、請負契約後から契約工期末日後 14 日までとする。

## 特記仕様書（共通事項）

総務部 財産管理課

### 1. 保険等

建物（施設）引渡しまで工事受注者は、現場説明書に定める保険に加入しなければならない。加入期間は原則として工事着手日とし、その終期は工事しゅん工後14日以降とする。

### 2. 各種調査等に対する協力について

本工事について、発注者が自ら又は、発注者が指定する第三者が行う下記調査等に対して、協力しなければならない。

(1) 公共事業労務費調査等

(2) 資材調査、建設副産物実態調査等

### 3. 工事検査

施工途中において総務部契約検査課職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施することがあるので、検査に協力すること。

### 4. 被害届等

暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

### 5. 工事实績情報サービス（CORINS）の登録について

(1) 請負金額が500万円以上（税込）の工事については、工事实績情報サービス（CORINS）の登録をすること。

(2) 登録する場合は、「登録のために確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受け、次に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録の手続きを行うこと。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、速やかに監督員に提示すること。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

① 工事受注時契約締結後10日以内

② 登録内容の変更時変更契約締結後10日以内

③ 工事完成時工事完成後10日以内

### 6. 施工体制台帳に係る書類について

(1) 工事受注者は、請負契約した全ての下請業者について、建設業法に定める「施工体制台帳」とそれに係る書類及び「施工体系図」を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、その写しを監督員に提出すること。

(2) 「施工体系図」は工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示を行うこと。

(3) 次の業種についても請負契約に該当するため、(1)と同様とする。

- ・ 1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工の請負契約
- ・ クレーン作業、コンクリートポンプ打設等の日々の単価契約で行っている場合
- ・ クレーン等の業種オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

## 7. 主任技術者及び監理技術者の専任について

主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）が専任を求められる工事である場合、監理技術者等を専任で設置すべき期間は契約工期が基本となるが、次の期間については、専任を要しない。なお、具体的な期間については、監督員との打合せにおいて定めることとする。

- ① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入、または仮設工事等が開始されるまでの期間）
- ② 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- ③ エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- ④ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

## 8. 産業廃棄物等の取扱い

- (1) 廃棄物の処理に当たっては、受注者が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）をするときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）に基づき、適正に行うこと。
- (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。
- (3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積み込み状況の写真、処分状況の写真を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出するとともに、マニフェストA票、B2票、D票並びにE票の原本（廃棄物の種類ごとに1セット）を提示すること。

## 9. 再生資源利用促進計画書等

「資源の有効な利用の促進に関する法律」（ラージリサイクル法）に基づき、受注者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成すること。

また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督員に提出すること。

対象工事：ラージリサイクル法に規定する一定規模以上の工事

作成方法：COBRIS（建設副産物情報交換システム※）を利用すること。

※（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する建設副産物の情報交換サービス

## 10. 安全対策関係

- (1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。
- (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回以上実施し、この結果は工事日誌へ記録するほか工事写真等も整理のうえ提出すること。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (3) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働

きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

#### 11. 環境対策関係

- (1)現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
- (2)夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
- (3)汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。
- (4)熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。

#### 12. 過積載の禁止

- (1)工事の施工計画にあたって、施工計画書に次の事項を具体的に記載するとともに、施工時においても遵守すること。

- ①積載重量制限を超過しての建設発生土の処理及び資機材（以下「資機材等」という。）の積載重量の厳重チェックを行うこと。
- ②過積載を行っている資材等納入業者からの資機材等購入は行わないこと。
- ③過積載を防止するため、資機材等の購入にあたっては、納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- ④資機材等の運搬には、さし枠装着車、物品積載装置等の不正改造した車輛及び不表示車等を使用しないこと。また、同車輛からの資機材等の引き渡しを受けないこと。
- ⑤下請業者や資機材等納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けた者または車輛を使用した業務等において悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
- ⑥飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。
- ⑦土砂等の運搬に関する事業者の選定に当たっては、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条の規定に基づき届け出た団体構成員の雇用に努めること。

- (2)以上の点について、下請業者についてもこれに準じ徹底すること。

#### 13. ~~セメント及びセメント系固化材を使用した改良土について~~

- ~~(1)セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良及び改良土を再利用する場合は、六価クロム溶出試験を行い、その結果について監督員に報告する。~~
- ~~(2)セメント及びセメント系固化材とは、セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材をいい、これに添加物を加えたものを含める。~~
- ~~(3)六価クロム溶出試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（以下「実施要領（案）」という。）により実施し、土壤環境基準を超えないことを確認する。~~



#### 14. アスベスト建材使用箇所等の事前調査

- (1) 石綿等による健康障害を防止するため、とりこわし、改修工事の解体及び撤去等作業前、図面・施工範囲目視、その他適切な方法によるアスベスト含有材料の有無について調査を行い、報告書を監督員に提出する。アスベスト含有材料が無かった場合においても書面にて報告を行う。

報告書の記載内容

- ① アスベスト材料の種別
- ② アスベスト形状、飛散可能性の有無
- ③ 製造所・製品名称、製造所の公表するアスベスト含有率

なお、上記調査において、アスベスト分析調査が必要な場合は別途監督職員と協議を行う。

- (2) 監督員の指示による「石綿（アスベスト）の事前調査結果」、「建築物等の解体・改修等作業に関するお知らせ」について、公衆の見やすい場所に掲示を行う。

#### 15. 建設業退職金制度について

- (1) 工事受注者は、自ら雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (2) 工事受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し下請業者が雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し現物により交付すること、または建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに共済証紙の購入及び貼付を促進すべきこと。
- (3) 請負代金の額が800万円以上の建設工事の請負契約を締結した時は、工事受注者は建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という。）を工事締結後1ヶ月以内に発注者に提出すること。なお、工事契約締結当初は工場製作の段階であるため建退共制度の対象労働者を雇用しないこと等の理由により、期限内に当該工事に係る収納書を提出できない事情がある場合又は、建退共対象労働者を使用しない場合においては、あらかじめその理由を書面により申し出ること。

#### 16. 資材の市内産優先使用及び市内企業の優先採用

- (1) 工事受注者は、本工事に使用する材料については、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材を優先使用するよう努めること。
- (2) 工事受注者は、工事用資材の調達に当たっては、極力市内の取扱い業者から購入すること。
- (3) 下請契約を締結する際には、市内企業の採用に努めること。

#### 17. 再資源化及び再生資源等使用状況

工事受注者は、しゅん工時にコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木くずの再資源化の状況、再生資源（再生クラッシャーラン、再生アスファルト・コンクリート、再生土砂）及び信州リサイクル製品の使用状況について、監督員へ報告すること。

#### 18. レディーミクストコンクリート製造工場の選定について

受注者は、Ⅰ類コンクリートの製造工場を、JISマーク表示認証工場（改正工業標準化法（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により認証を受けた工場）で、かつ、コンクリート製造に係る指導及び品質管理を行う施工管理技術者（コンクリート主任技士等）が置かれ、良好な品質管理が行われている工場（全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場等）から選定する。

ただし、これにより難い場合は、監督員と協議する。

#### 19. 工事進捗状況報告書

監督員の指示により、毎月の工事の進捗状況を報告書にまとめて提出する。

添付書類

- ・工事記録（工事の経過に伴う主な工事内容等の事項を記載した月報）
- ・工事打合わせ記録簿（当月分）
- ・工事写真（工事の進捗状況がわかるものを数枚）

#### 20. 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。

#### 21. 設計図CADデータについて

本工事の設計図CADデータを貸与する。貸与したCADデータは、本工事の履行に必要な施工図の作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。

#### 22. 完成写真の著作権の権利等について

工事受注者は、完成写真の撮影者との契約にあたって、以下の事項を条件とすること。

- ① 完成写真は、市が行う事務並びに市及び市が認めた公的機関の広報に、無償で使用する事ができる。この場合において、著作者名を表示しないことができる。
- ② 以下に掲げる行為をしてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得た場合は、この限りではない。

イ. 完成写真を公表すること。

ロ. 完成写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

#### 23. 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

総括表

工事設計書

	名 称	数 量	単位	金 額	摘 要
A	直接工事費	1.0	式		
B	共通仮設費      比率計上	1.0	式		
	指定仮設	1.0	式		
	計				
	純工事費				
C	現場管理費	1.0	式		
	工事原価				
D	一般管理費	1.0	式		
	工事費 計				
E	消費税	1.0	式		
	合 計				

# 工事設計書

[illegible]

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A	直接工事費						
1	建築工事		1	式			
2	電気設備工事		1	式			
3	機械設備工事		1	式			
	小 計						

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	建築工事						
1)	直接仮設工事		1.0	式			
2)	既存コンピューター室改修工事		1.0	式			
3)	教材室改修工事		1.0	式			
4)	廊下・渡廊下改修工事		1.0	式			
	小 計						

工事設計書

[illegible]

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
2)	既存コンピューター室改修工事						
	ポーチ屋根 製品代	アルミテラス用 W2700*D1500*H2700～2500	1.0	式			
		前ハコ、付属部品共					
	同上現場調査費・運搬費		1.0	式			
	同上現場工事費		1.0	式			
	既存欄間ガラス撤去費	800*500 2ヶ所	1.0	式			
	アルミハコ t=2	800*500 穴明100Φ	2.0	ヶ所			
	同上 4周シーリング 撤去費		10.4	m			
	同上 4周シーリング シリコン5*5	シール撤去跡クリーニング 共	10.4	m			
	AM-1 アルミ網戸 南窓部	W850*H1060 可動タイプ	6.0	ヶ所			
	AM-2 アルミ網戸 北窓部	W850*H1060 FIXタイプ	4.0	ヶ所			
	北側網戸レール取付	アルミ板 t2 髷加工	1.0	式			
	網戸 運搬取付費		1.0	式			
	出入り口アルミ戸シリング錠	既存引違いアルミ戸縦框に設置	1.0	ヶ所			
	廊下出入り口木製戸シリング錠	既存片引き木製建具に設置	1.0	ヶ所			
	ウッドデッキ	製品代	1.0	式			
	同上 運搬費・施工費		1.0	式			



工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	木製ロッカー棚	40人用 据付共	1.0	式			
	同上運搬費		1.0	式			
	同上 塗装費	2液形ホリウレタン樹脂ワニス B種	47.0	m2			
	流し台ラインク トップ : ホーストフォーム	1800*720	1.0	ヶ所			
		LGS100+耐水PB12.5+化粧ケイカル t 6					
	床 既存タイルカーペット撤去	3.0m2	3.0	m2			
	新規長尺塩ビシート貼り	t =2.0	3.0	m2			
	SUS床見切り	(参) ACE NO.20-306 SUS304 HL	5.0	m			
	天井化粧PB9.5張り	照明器具撤去跡	2.0	m2			
	既存エアコン撤去跡 壁塗装	モルタル面 EPシリ C種	2.6	m2			
	既存フライント 撤去費	W1.7*H1.8 13ヶ所 W1.7*H2.0 1ヶ所	1.0	式			
		計 43.0m2					
	カーテンレール新設	アルミカーテンレール タプル	25.0	m			
	カーテン新設 一般学校普及品	W1.7*H1.8 引分け	13.0	ヶ所			
		W1.7*H2.0 引分け	1.0	ヶ所			
	レース新設 UVカット・遮熱タイプ	W1.7*H1.8 引分け	13.0	ヶ所			
		W1.7*H2.0 引分け	1.0	ヶ所			

工事設計書

[illegible]

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
3)	教材室改修工事						
	教材室 既存木製棚撤去	W3500*D950*H2000 1台	1.0	式			
	床塩ビシート撤去費	t =2.0	30.0	m2			
	床下地調整	ガチン薄塗	30.0	m2			
	新規 長尺塩ビシート貼り	t =2.0	30.0	m2			
	既存ブライント 撤去費	W2.3*H1.8 2ヶ所 W1.8*H1.0 2ヶ所 W0.9*H1.0 1ヶ所 計12.8m2	1.0	式			
	新規ブライント スラット25mm	W2.3*H1.8	2.0	ヶ所			
		W1.8*H1.0	2.0	ヶ所			
		W0.9*H1.0	1.0	ヶ所			
	同上取付費		5.0	ヶ所			
	AM-3 アルミ網戸 教材室南窓	W120*H1060 可動タイプ	2.0	ヶ所			
	AM-4 アルミ網戸 教材室北窓	W900*H1000 FIXタイプ	2.0	ヶ所			
	北側網戸レール取付	アルミ板 t 2 髷加工	1.0	式			
	網戸 運搬取付費	コンピューター室工事に含む					

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	撤去材処分費						
	分別、集積、積込み費						
	木屑		0.9	ton			
	が ら屑		0.2	ton			
	塩ビシート		0.1	ton			
	混合物屑	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	0.01	ton			
	解体材運搬費						
	木屑		0.9	ton			
	が ら屑		0.2	ton			
	塩ビシート		0.1	ton			
	混合物屑	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	0.01	ton			
	解体材処分費						
	木屑	破碎	0.9	ton			
	が ら屑		0.2	ton			
	塩ビシート		0.1	ton			
	混合物屑	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	0.01	ton			
	3) 小 計						

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
4)	廊下・渡廊下改修工事						
	廊下 下足棚	ｽﾃｰﾙ製既製品 40人 中棚付き	1.0	台			
		(参) BEST(三島精機) BS-40W8N					
		W1965*D330*H1295 5段8列					
	同上運搬費		1.0	式			
	据付費		1.0	式			
	廊下 ﾏｰﾍﾞﾝｶｰﾃﾝ	W3180*H2250 引分け 錠付き	2.0	ヶ所			
	同上取付壁部木枠	60*25*2150 塗装共	4.0	ヶ所			
	同上取付費		1.0	式			
	4) 小 計						

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
2	電気設備工事						
1)	既存コンピューター室・廊下・渡廊下電気工事		1.0	式			
2)	教材室電気工事		1.0	式			
3)	エアコン電源工事		1.0	式			
4)	撤去品処分費		1.0	式			
5)	既設機器移設工事		1.0	式			
	小 計						

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1)	既存コンピューター室・廊下・渡廊下電気工事						
	ケーブル	EM-EEF2. 0-2C管内	20.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1. 6-3C管内	60.0	m			
	ケーブル	EM-EEF1. 6-2C管内	70.0	m			
	硬質ビニル電線管	HIVE16	20.0	m			
	硬質ビニル電線管	HIVE22	40.0	m			
	合成樹脂製可とう電線管	PF-D22	10.0	m			
	硬質ビニル電線管要付属品	露出丸形ボックス3方出	4.0	個			
	硬質ビニル電線管要ボックス	露出スイッチボックス1個用16	1.0	個			
	硬質ビニル電線管要ボックス	露出スイッチボックス1個用22	1.0	個			
	1種金属線び (MMI)	A型	15.0	m			
	1種金属線び (MMI) 用ボックス	角形1個用	3.0	個			
	1種金属線び (MMI) 用ボックス	角形2個用	1.0	個			
	1種金属線び (MMI)	コーナーボックス	2.0	個			
	埋込コンセント新金-P	2P15A*2	2.0	個			
	埋込スイッチ新金-P	3W15A*1	2.0	個			
	防水型スイッチ防水-P	3W15A*1	2.0	個			
	照明器具A	直付XLX455GENTLE9相当品	18.0	台			
	照明器具B	直付XLX210NNNCLE9相当品	3.0	台			
	照明器具C	NNY20328LE1	1.0	台			

工事設計書

[illegible]



工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
2)	教材室電気工事						
	ケーブル	EM-EEF2. 0-2C管内	12.0	m			
	1種金属線ぴ (MM1)	A型	10.0	m			
	1種金属線ぴ (MM1) 用ボックス	角形1個用	2.0	個			
	埋込コンセント新金-P	2P15A*2	2.0	個			
	照明器具A	直付XLX455GENTLE9相当品	4.0	台			
	既設照明器具撤去	HF32WW*1相当露出型	4.0	台			
	火災報知器	既設撤去 (再利用あり)	1.0	箇所			
	火災報知器	既設再取付	1.0	箇所			
	壁貫通	機械はつり50mm相当	3.0	箇所			
	防火区画処理		3.0	箇所			
	脚立足場	並列1.8m1ヶ月	30.0	m2			
	2) 小 計						

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
3)	エアコン電源工事						
	ケーブル	EM-CE8mm <sup>φ</sup> -4C隠蔽	45.0	m			
	ケーブル	EM-CE8mm <sup>φ</sup> -4C管内	15.0	m			
	ケーブル	EM-CE5.5mm <sup>φ</sup> -3C隠蔽	25.0	m			
	ケーブル	EM-CE5.5mm <sup>φ</sup> -3C管内	35.0	m			
	厚鋼電線管	GZ28露出	10.0	m			
	厚鋼電線管	GZ22露出	25.0	m			
	金属製可とう電線管	F30ビニル被覆付	6.0	m			
	金属製可とう電線管	F30防水コネクタ	2.0	個			
	金属製可とう電線管	F30防水コンピカップ	2.0	個			
	金属製可とう電線管	F24ビニル被覆付	6.0	m			
	金属製可とう電線管	F24防水コネクタ	1.0	個			
	金属製可とう電線管	F24防水コンピカップリング	5.0	個			
	ブルボックス	250*250*200WPSUS	2.0	個			
	機器結線費	7.5kw以下	2.0	箇所			
	1種金属線ぴ（MMI）用ボックス	角形1個用	1.0	個			
	埋込コンセント	2P15A/20AET（250V用）	1.0	個			

工事設計書

[illegible]

工事設計書

[illegible]

工事設計書

[illegible]

工事設計書

[illegible]

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
3	機械設備工事						
1)	空調機工事						
	AC-1 空冷パッケージエアコン	標準シングル160形	2.0	台			
	寒冷地仕様	冷/暖房能力14.0KW/16.0KW					
	室外ユニット	安全ネット					
	室内ユニット	天吊形 ムーフアイ					
		ワイヤードリモコン					
	防振架台	160形用	2.0	台			
	AC-2 空冷パッケージエアコン	標準シングル71形	1.0	台			
		冷/暖房能力7.1KW/8.5KW					
	室外ユニット	保護カバー					
	室内ユニット	壁掛形 ムーフアイ ワイヤレスリモコン					
	平置架台	71形用	1.0	台			
	防振ゴムキット	160形用	1.0	台			
	機器据付工事	機器据付	1.0	式			
		防振架台設置共					
	気密試験・冷媒液充填	真空引き共	1.0	式			
	試験・調整		1.0	式			

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	外壁コア抜き	φ100 厚150mm (ﾀﾞｲﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ)	1.0	ヶ所			
	冷媒配管 屋外架空	9.52φ/15.88φ 被覆厚10/20mm	9.4	m			
	冷媒配管 屋外架空	6.35φ/12.70φ 被覆厚10/20mm	6.2	m			
	冷媒配管 屋内一般 露出	9.52φ/15.88φ 被覆厚10/20mm	6.3	m			
	冷媒配管 屋内一般 露出	6.35φ/12.70φ 被覆厚10/20mm	0.2	m			
	ﾄﾞﾚﾝ配管 屋外架空	25φ ｶﾗｰﾊﾟｲﾌﾟ VP	12.1	m			
	ﾄﾞﾚﾝ配管 屋内一般 露出	25φ VP	6.5	m			
	ﾄﾞﾚﾝ配管 保温工事	25φ c・(口)・Ⅶ	6.5	m			
	ステンレスラッキング 材工	屋外露出 (125A 相当)	12.9	m			
	ｶﾗｰ鋼板仕上 材工	屋内露出 (125A 相当)	5.5	m			
	渡配線 屋内ラッキング内、屋外ラッキング内	EM-EEF-2.0mm-3C	22.1	m			
	ｱｰｽ線 屋内ラッキング内、屋外ラッキング内	EM-IE-2.0mm	22.1	m			
	ﾘﾓﾝ配線 天井ｺﾛｶﾞｼ	EM-CEE-1.25° -2C	9.6	m			
	ﾘﾓﾝ配線 金属線び内	EM-CEE-1.25° -2C	3.8	m			
	金属線び工事	40 x 20	3.8	m			



工事設計書

[illegible]

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
2)	既存空調機撤去、処分工事						
	機器撤去						
	空冷パッケージエアコン	標準シングル125形 5馬力相当	2.0	組			
		冷/暖房能力11,200Kcal/h/12,500Kcal/h					
	冷媒ガス回収処分						
	空冷パッケージエアコン室外機	冷/暖房能力11,200Kcal/h/12,500Kcal/h	2.0	組			
	冷媒配管撤去						
	冷媒配管 屋外架空	9.52φ/19.05φ 被覆厚10/10mm	3.8	m			
	冷媒配管 屋内一般 露出	9.52φ/19.05φ 被覆厚10/10mm	13.9	m			
	ドレン配管撤去						
	ドレン配管 屋内一般	25φ VP	4.0	m			
	保温撤去						
	化粧カバー	SD77	1.0	式			
	ドレン配管 保温	25φ	1.0	式			
	連絡線撤去						
	連絡配線	VVF2.0mm-3C+IV2.0mm	1.0	式			

工事設計書

[illegible]

工事設計書

	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
3)	給排水設備工事						
	SUS流し台	W1500*D600*H720	1.0	台			
	単水栓 横型自在水栓	Φ13 (参) TOTO T131SUN13C	2.0	ヶ所			
	給水設備						
	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管布設	SGP-VB20A 屋内一般配管	11.0	m			
	配管分岐 (鋼管類)	SGP-VB40	1.0	ヶ所			
	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管布設	SGP-VB40A 屋内一般配管	0.4	m			
	給水用管端防食弁 (コア付)	20A 10K	1.0	個			
	保温工 (ピット内)	グラスウール保温材20 厚25mm	11.0	m			
	保温工 (撤去) (ピット内)	グラスウール保温材40	1.0	m			
	保温工 (ピット内)	グラスウール保温材40 厚30mm	1.0	m			
	コア抜き (壁)	75Φ L=400	1.0	ヶ所			
	コア抜き (床)	75Φ L=300	2.0	ヶ所			
	鉄筋探査工	横向き	1.0	m <sup>2</sup>			
	鉄筋探査工	下向き	1.0	m <sup>2</sup>			

工事設計書

[illegible]

令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業  
豊科北小学校教室改修工事

---











案内図



工事場所:安曇野市豊科南穂高2692

工事内容

1・ 既存コンピューター室を児童クラブ室に改修工事

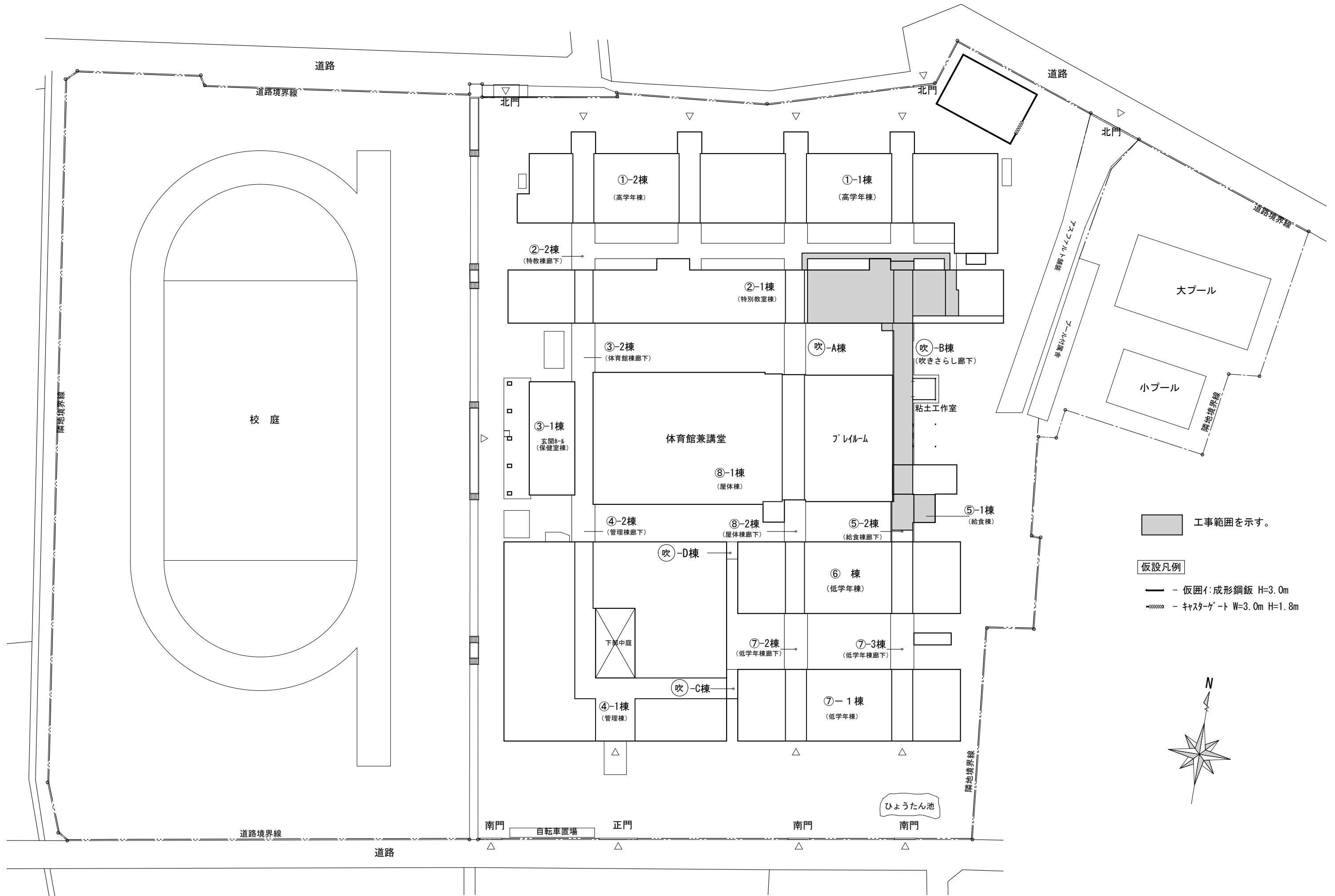
- 既存エアコン（床置き式x2台）撤去処分（室外機、配管共）  
エアコン（東廊下側）撤去跡 床、壁補修 床：既存タイルカーペット敷 壁：EPスリ
- 新設天吊エアコン 2台設置 仕様：機械設備機器表参照  
同上室外機コンクリート基礎2カ所：W1100xD500xH450 鉄筋-D10ﾀﾞﾔｺ@200 箱組
- サッシ欄間部既存ガラス撤去のうえアルミ板 t2.0セット、2ヶ所 φ100配管用穴明共
- 棚新設 南側窓腰部40人用木製造り付ロッカー棚設置  
仕上げ：2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗
- 流し台新設 ステンレス流し台及び胴長横水栓 2ヶ所 給排水工事共  
ライニング新設：仕様は詳細図による  
床改修：流し部床 既存タイルカーペット撤去し、長尺塩ビシート t2.0張り  
床見切り：SUS304 HL仕上（参）ACE NO.20-306
- 錠の設置：南サッシ出入口引違い戸部：シンタ-錠  
廊下側出入口軽量SD引き戸部：シンタ-鎌錠
- 既存ブラインド撤去処分 ペンションライト W1.7xH1.8 13ヶ所 W1.7xH2.0 1ヶ所  
アルミカーテンレール：ﾀﾞﾌﾞﾙ、カーテン、レース新設  
カーテン：学校一般普及品 レース：UVカット、遮熱ﾀｲﾌﾟ 共に1.5倍ﾋﾞﾀﾞ  
カーテン+レース：W1.7xH1.8 引分 13ヶ所 W1.7xH2.6 引分 1ヶ所
- 網戸新設 AA-1（可動）W850xH1060 6ヶ所 AA-2（FIX）W850xH1060 4ヶ所
- 既存天井照明器具（蛍光灯）撤去処分 LED器具新設 スクールコンフォート直付型 18台  
既存埋込器具撤去あと化粧PB9.5（マﾌﾞﾙﾄﾝ）張り1.6m2
- 床電気電源タップを床下に収納し、めくらﾌﾟﾚｰﾄ設置 8ヶ所
- コンピューターサーバーと電話 教材室に移設
- 室の警備保障を解除して教材室に新規設置
- 南サッシ出入口部にﾎｰﾅ囲い設置 間口2700x奥行1500（柱奥行移動ﾀｲﾌﾟ）  
住宅用ﾅﾗｽ部材 防火認定品 積雪50センチ対応（参）YKKｸﾞﾗﾌ 壁受けﾀｲﾌﾟ  
前面囲い：下段 アルミﾊﾟﾈﾙ 上段 網入りｶﾞﾗｽ 屋根：熱線遮断ﾎﾟﾘｶ板
- ﾎｰﾅ部床張り：人工木ｳｯﾄﾞﾃﾞｯｷ張り L2500xW1200xH150

2・ 教材室改修工事

- 既存木製棚（W3500xD950xH2000）1台撤去処分 ｶﾞﾗｽ戸のｶﾞﾗｽ共
- 既存床長尺ｼｰﾄ撤去、下地ﾓﾙﾀﾙ補修（ｶﾁｵﾝ処理）の上新規長尺塩ビシート t2.0 貼り
- エアコン新設 壁付ﾀｲﾌﾟ1台 仕様：機械設備機器表参照  
室外機コンクリート基礎：W850xD500xH450 鉄筋-D10ﾀﾞﾔｺ@200 箱組
- 既存ペンションライト撤去の上、ペンションライト新設  
W2.3xH1.8 2ヶ所 W1.8xH1.0 2ヶ所 W0.9xH1.0 1ヶ所
- 網戸新設 AA-3（可動）W1200xH1060 2ヶ所 AA-4（FIX）W900xH1000 2ヶ所
- 移設サーバー設置及びﾗﾝ配線新設
- 電話機（移設品）設置及び配線工事
- 警備保障移設工事：設計図参照

3・ 廊下、渡廊下改修工事

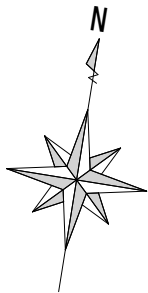
- ﾌｺｰﾃﾞｵﾝｶｰﾃﾝ設置 ACC-1 W3100xH2250 センター引分ヶ 2ヶ所 シンタ-鎌錠付  
壁当たり部木柵設置：60x25 L=2150 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂ワニスｽﾘ 4ヶ所
- ｽﾁｰﾙ既製品下足入（40人分）設置 W1965xD330xH1295（参）三島精機 BS-40W8S
- 渡り廊下照明器具設置 LEDﾍﾞｰｽﾗｲﾄ3台 人感センサー共
- 渡り廊下前ﾎｰﾅ部 LED人感センサー防犯灯設置



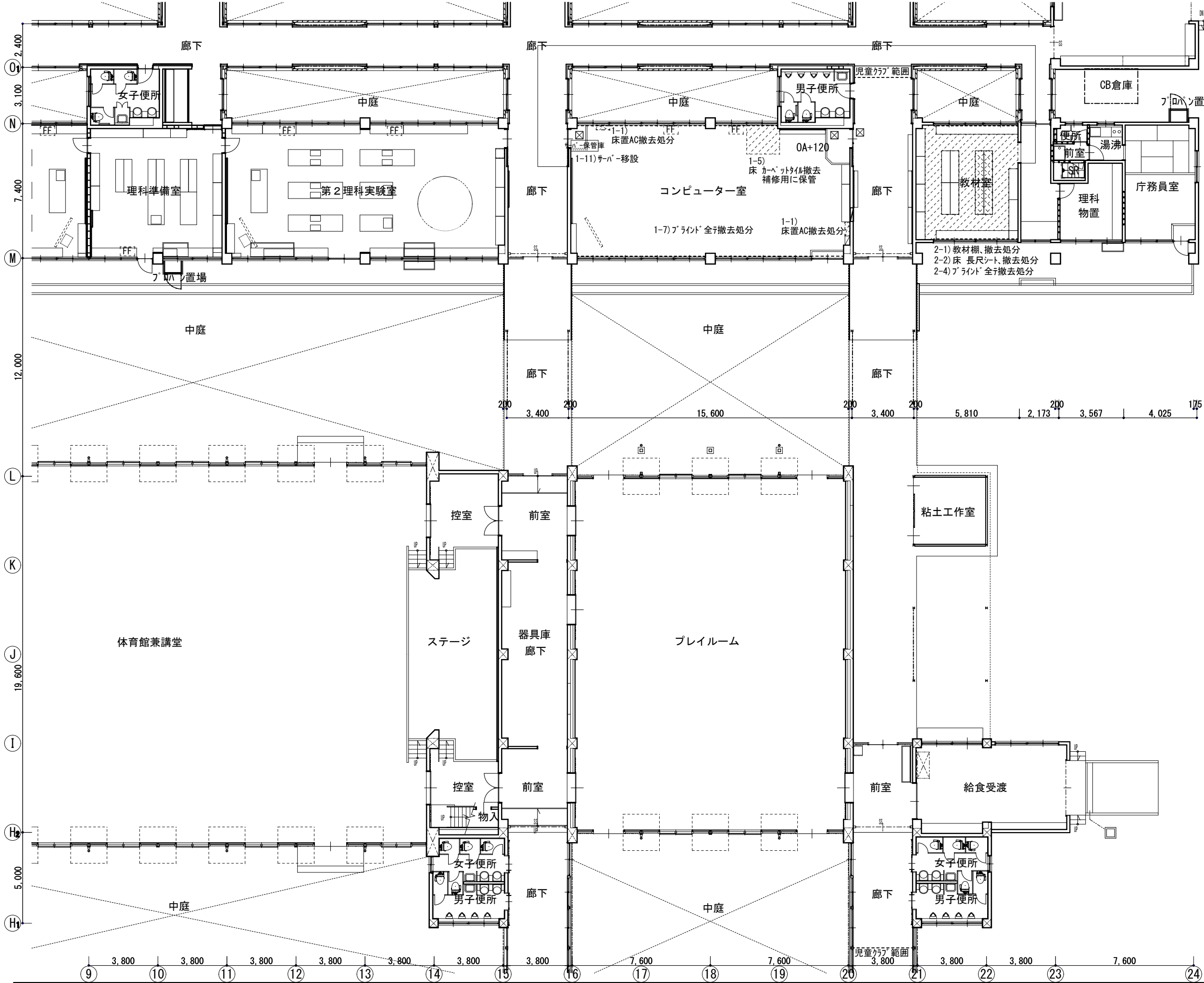
工事範囲を示す。

仮設凡例

- 仮囲い: 成形鋼板 H=3.0m
- キャスターゲート W=3.0m H=1.8m







工事名  
令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業  
豊科北小学校教室改修工事

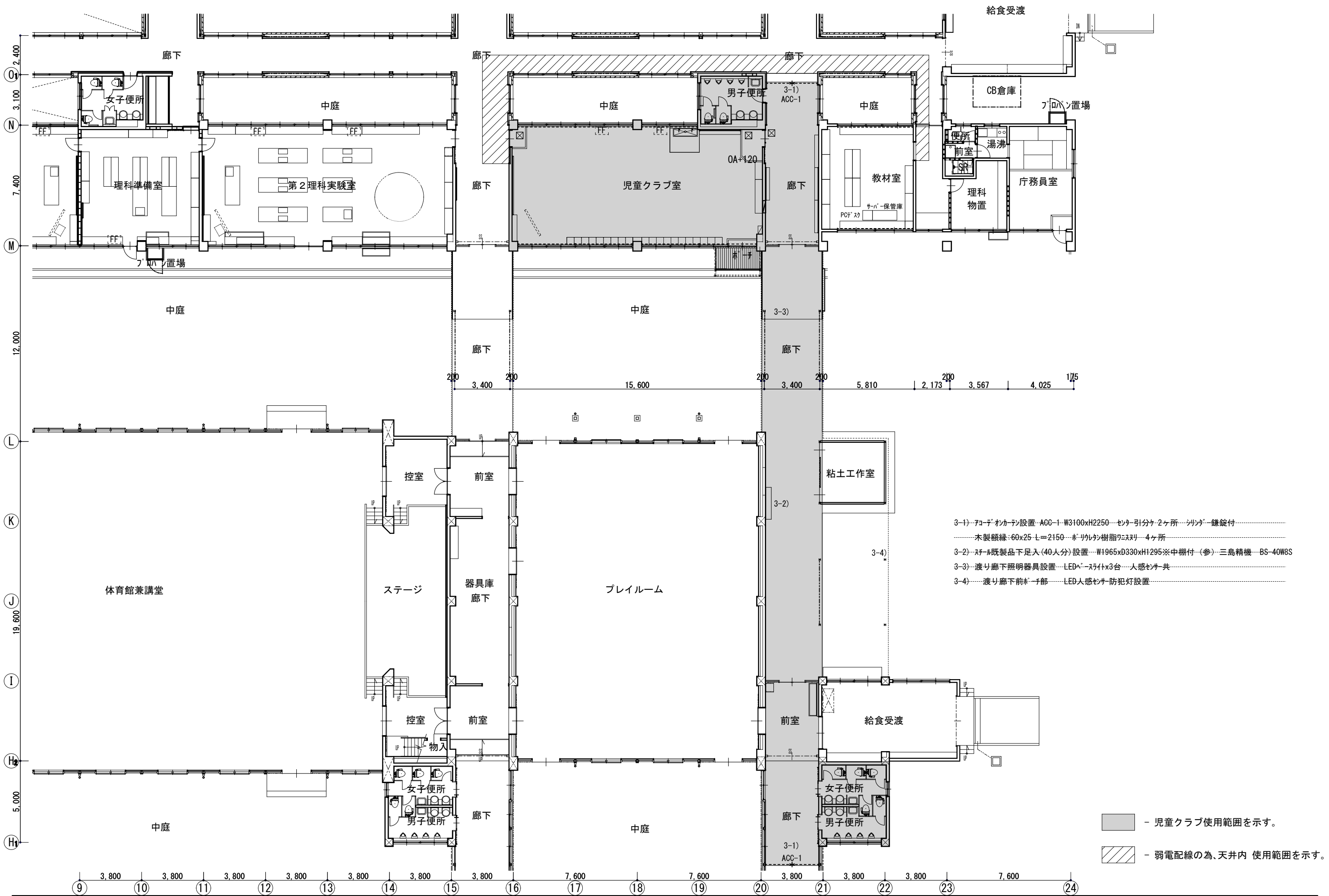
図面名称  
児童クラブ 既存平面図

SCALE  
1/200

DATE  
2023.06

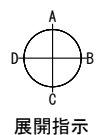
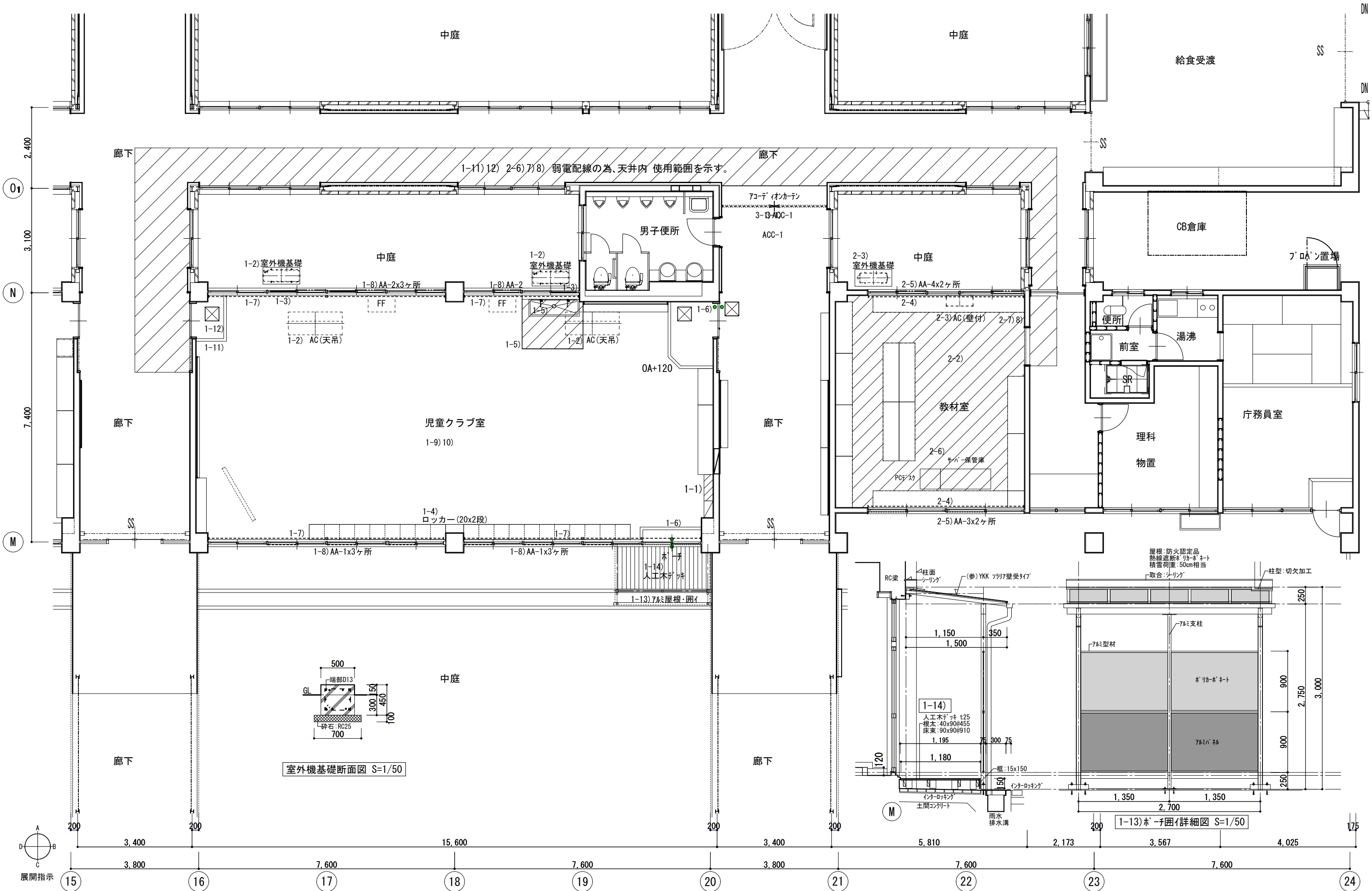
担当

NO  
A-07

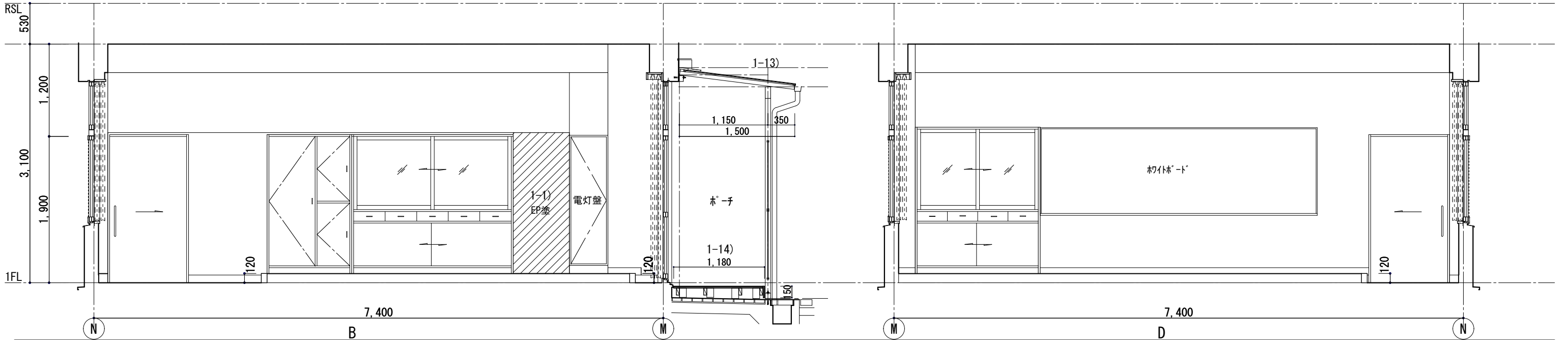
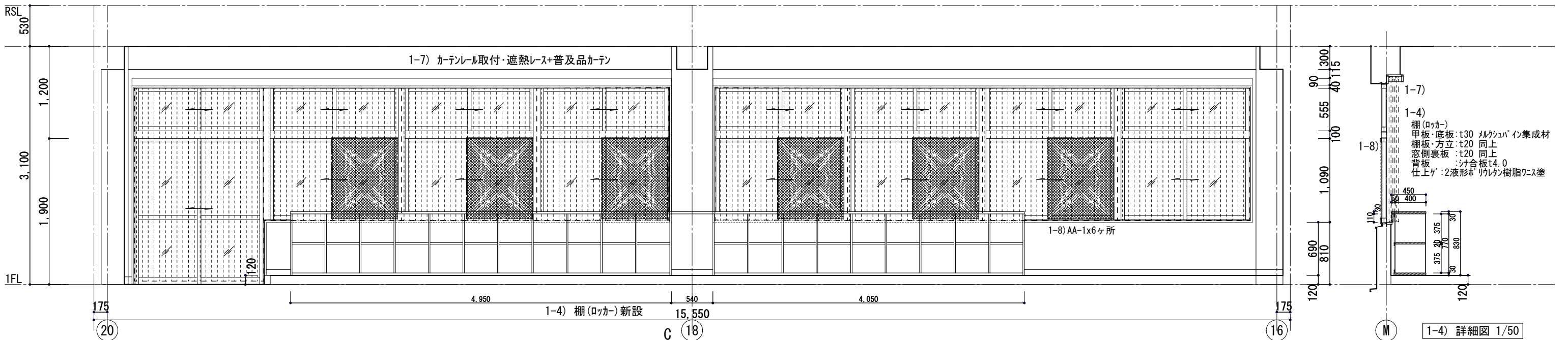
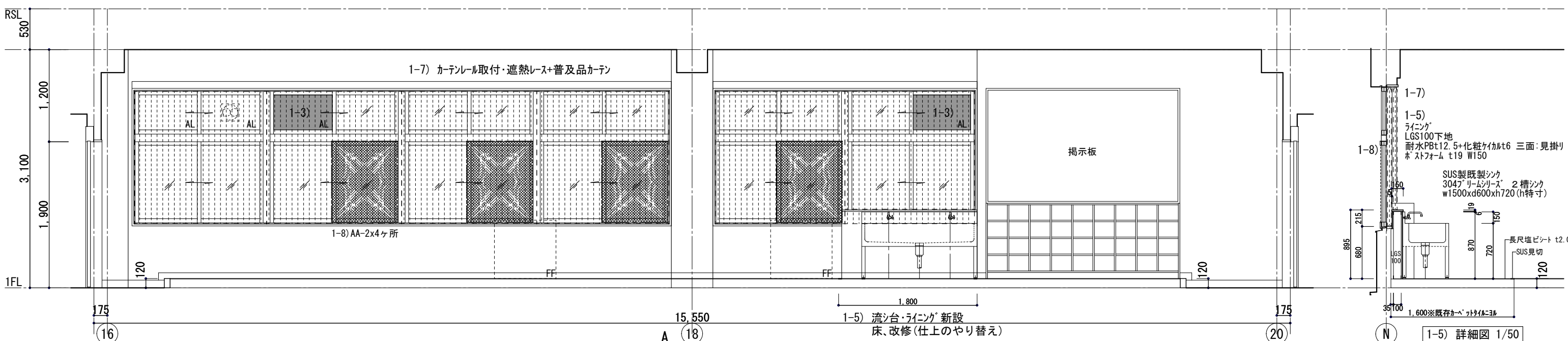


- 3-1) フォーテ・オカーテン設置 ACC-1 W3100xH2250 センター引分ケ2ヶ所 シリカ 鍍銀付
- 木製額縁: 60x25 L=2150 ホリレタ樹脂ワニスリ 4ヶ所
- 3-2) スチール既製品下足入(40人分)設置 W1965xD330xH1295※中棚付(参) 三島精機 BS-40W8S
- 3-3) 渡り廊下照明器具設置 LEDバースライトx3台 人感センサー共
- 3-4) 渡り廊下前ホーチ部 LED人感センサー防犯灯設置

- 児童クラブ使用範囲を示す。
- 弱電配線の為、天井内 使用範囲を示す。



工事名		図面名称		SCALE		DATE		担当		NO	
令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業		クラブ室・教材室 改修平面図		1/100		2023.06				A-09	
豊科北小学校教室改修工事				1/50							







工事名  
令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業  
豊科北小学校教室改修工事

図面名称  
教材室 改修展開図

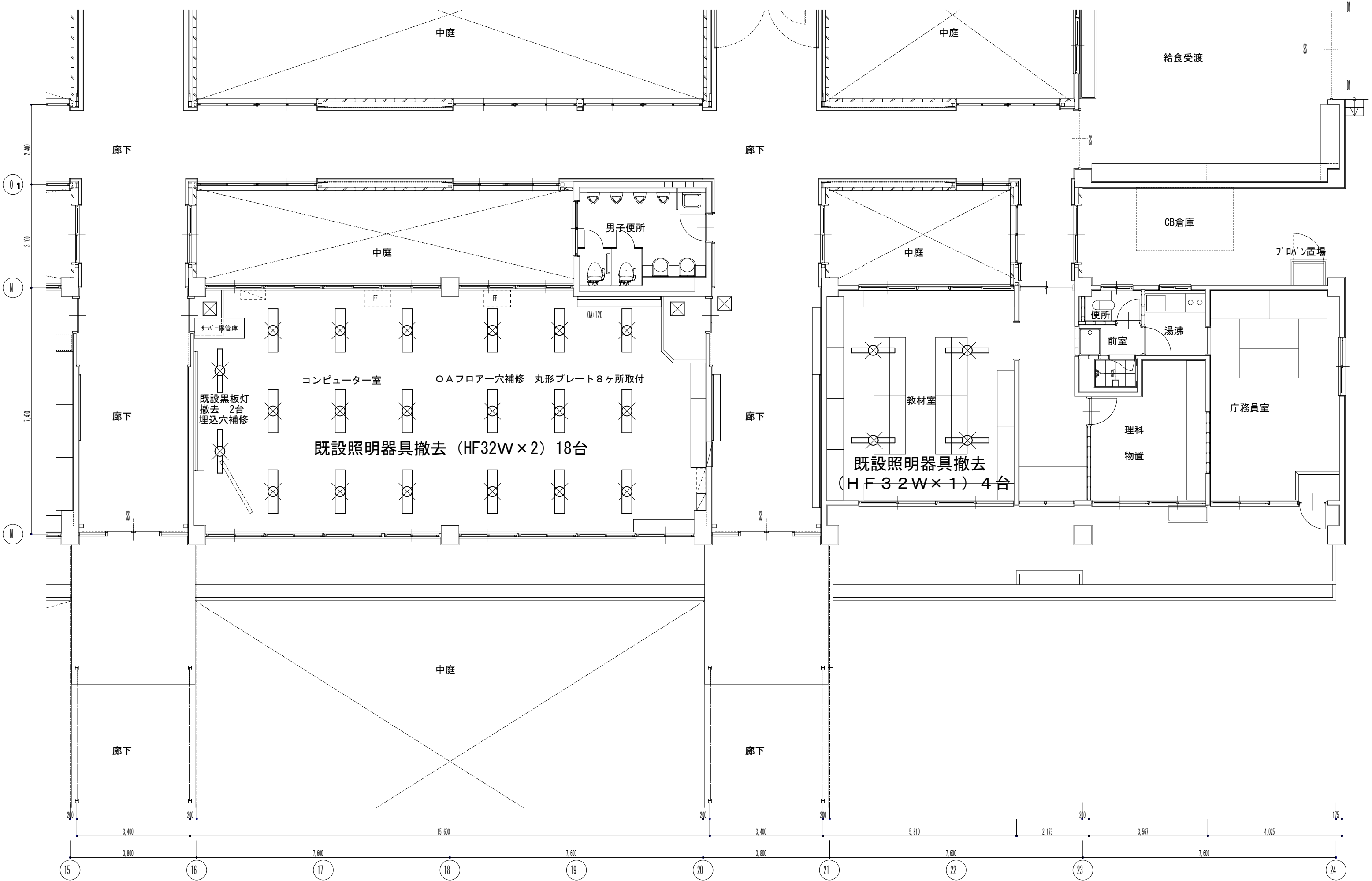
SCALE  
1/50

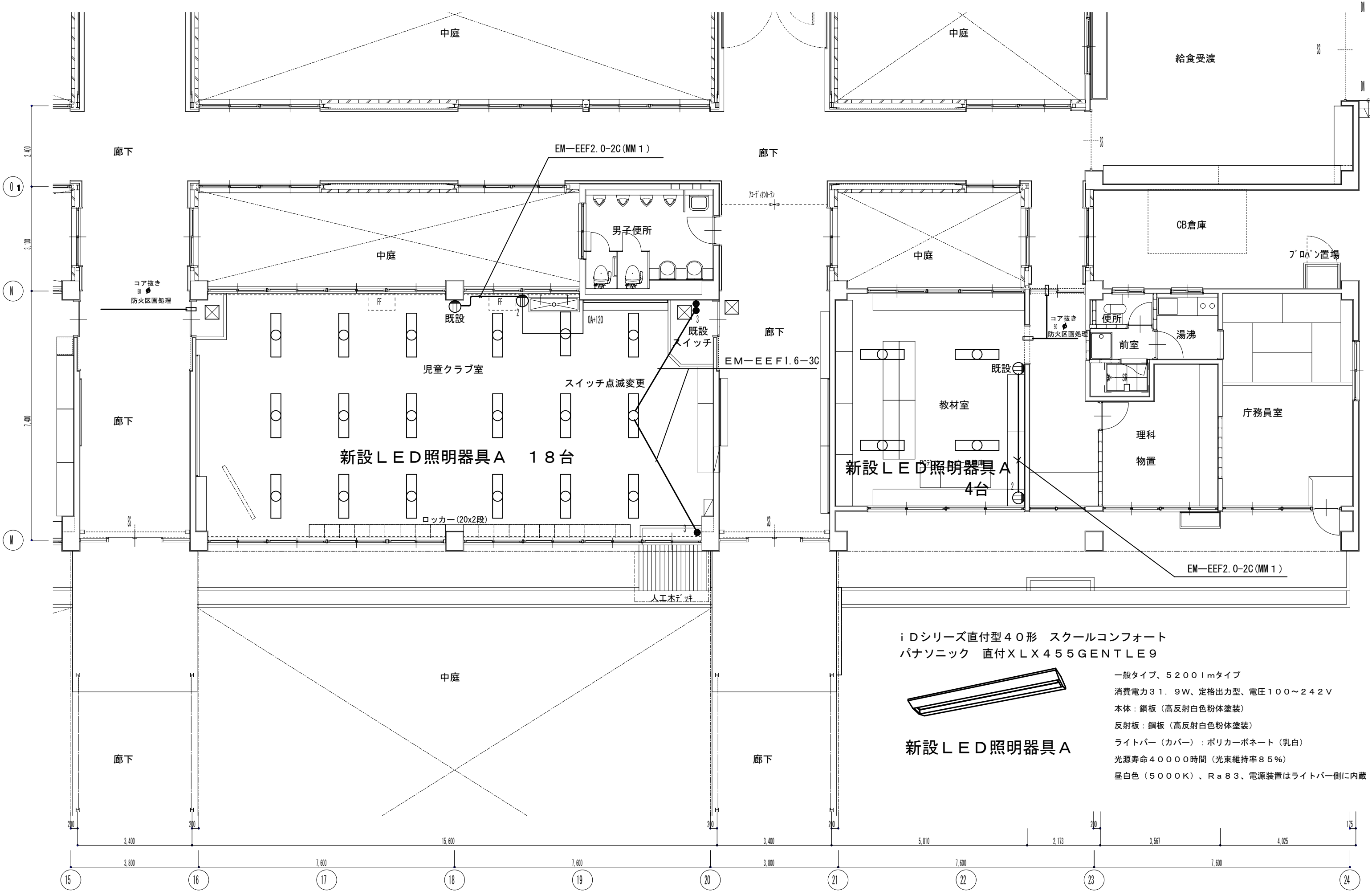
DATE  
2023.06

担当

NO  
A-11







iDシリーズ直付型40形 スクールコンフォート  
パナソニック 直付XLX455GENTLE9

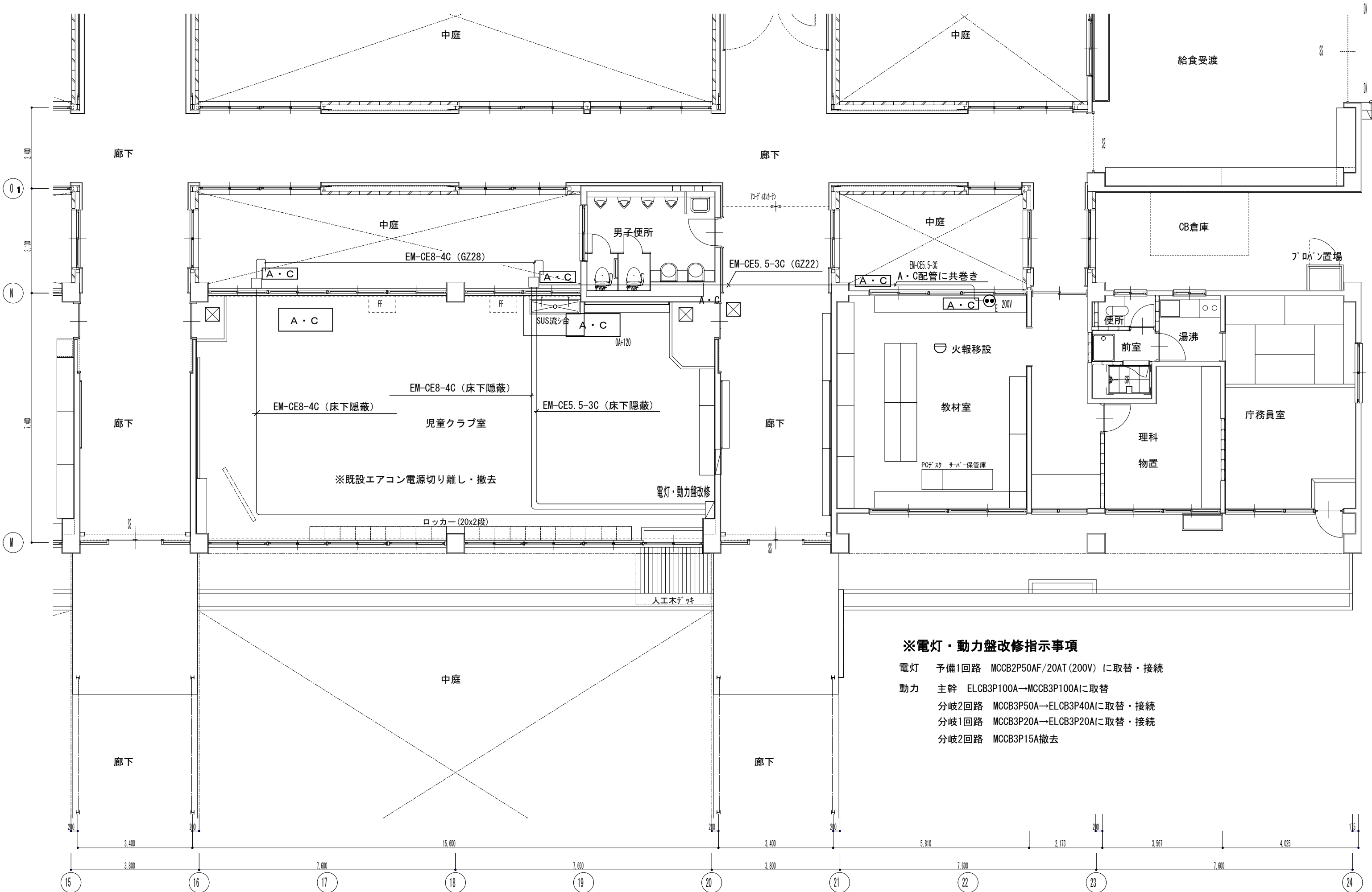


新設LED照明器具A

一般タイプ、5200lmタイプ  
消費電力31.9W、定格出力型、電圧100～242V  
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）  
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）  
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）  
光源寿命40000時間（光束維持率85%）  
昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵

工事名		図面名称		SCALE	DATE	担当	NO	
令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業 豊科北小学校教室改修工事		クラブ室・教材室 改修電灯コンセント設備図		1/100	2023.06		E-03	

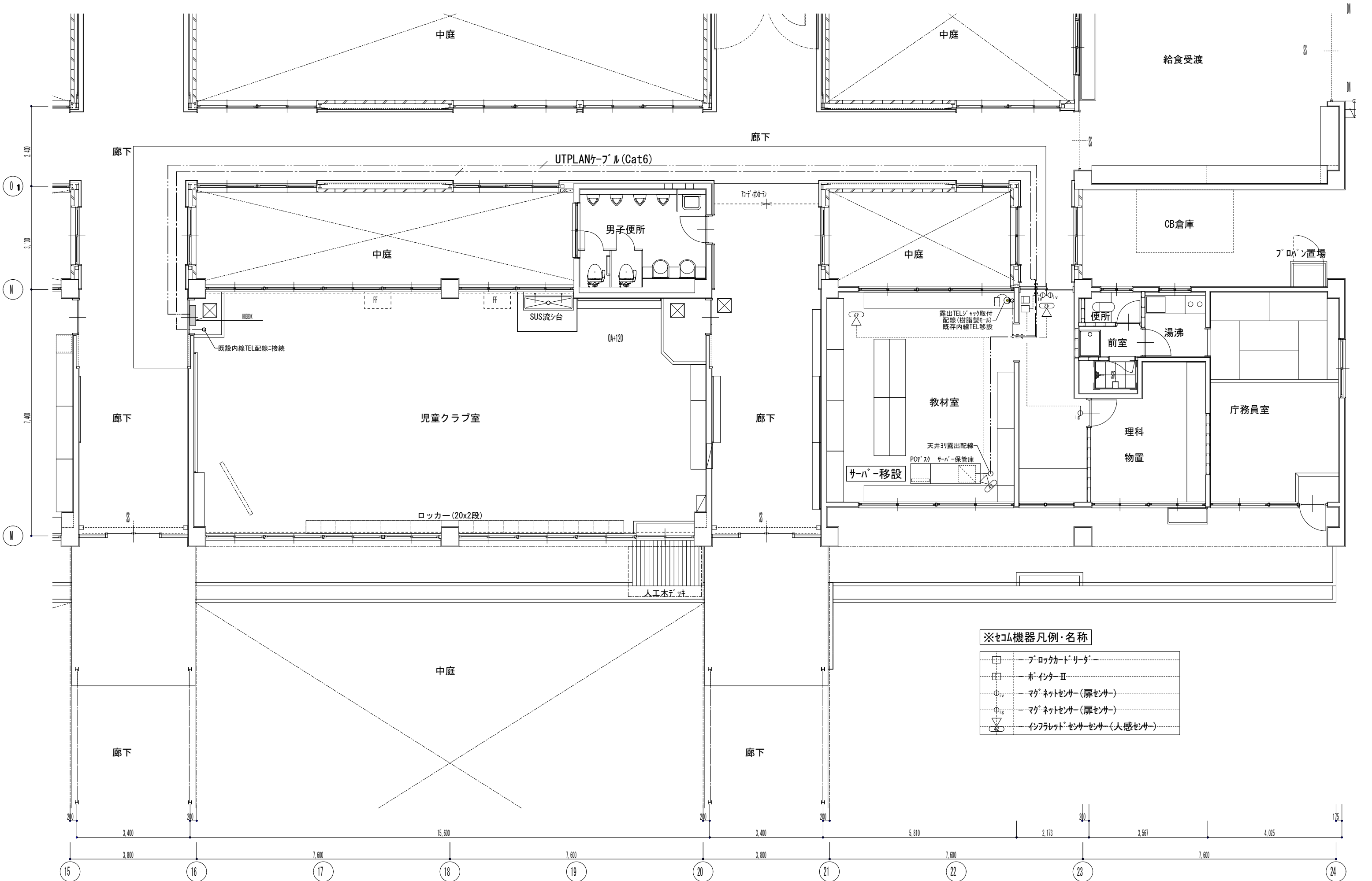
E-04



※電灯・動力盤改修指示事項

- 電灯 予備1回路 Mccb2P50AF/20AT (200V) に取替・接続  
動力 主幹 ELCB3P100A→Mccb3P100Aiに取替  
分岐2回路 Mccb3P50A→ELCB3P40Aiに取替・接続  
分岐1回路 Mccb3P20A→ELCB3P20Aiに取替・接続  
分岐2回路 Mccb3P15A撤去





※セム機器凡例・名称	
	プロximityカードリーダ
	ホインターII
	マグネットセンサー(扉センサー)
	マグネットセンサー(扉センサー)
	インフラレッドセンサー(人感センサー)





## 凡 例

記号	名称
——— R ———	冷媒管（断熱機械設備共通仕様による） 空調用被覆銅管（シングル管・ペア管）
——— D ———	エアコン*の管 屋内外 防露対応品
屋内露出配管	カラー鋼板ラッキング*
屋外露出配管	ステンレスラッキング*

メーカーリスト

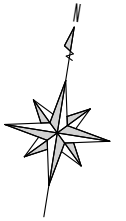
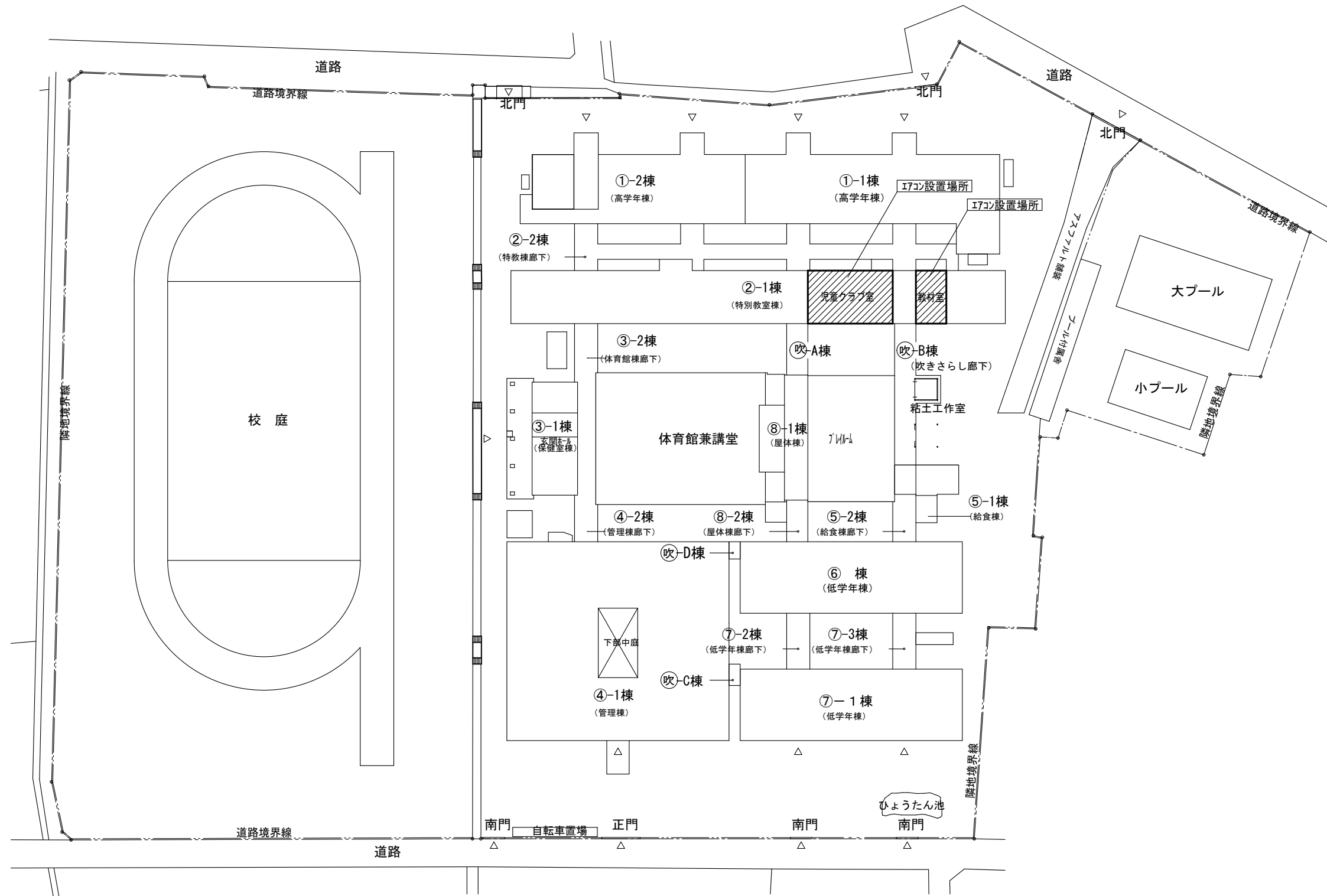
品目	機材名	適用範囲	製造業者名等
エアコン	機器リスト参照	設計図参照	三菱 日立 ダイキン
冷媒管	機器リスト参照	設計図参照	因幡電工 相当品
防露ドレン管	機器リスト参照	設計図参照	クボタ 積水化学
防振架台	機器リスト参照	設計図参照	倉敷化工 相当品

## エアコン機器表

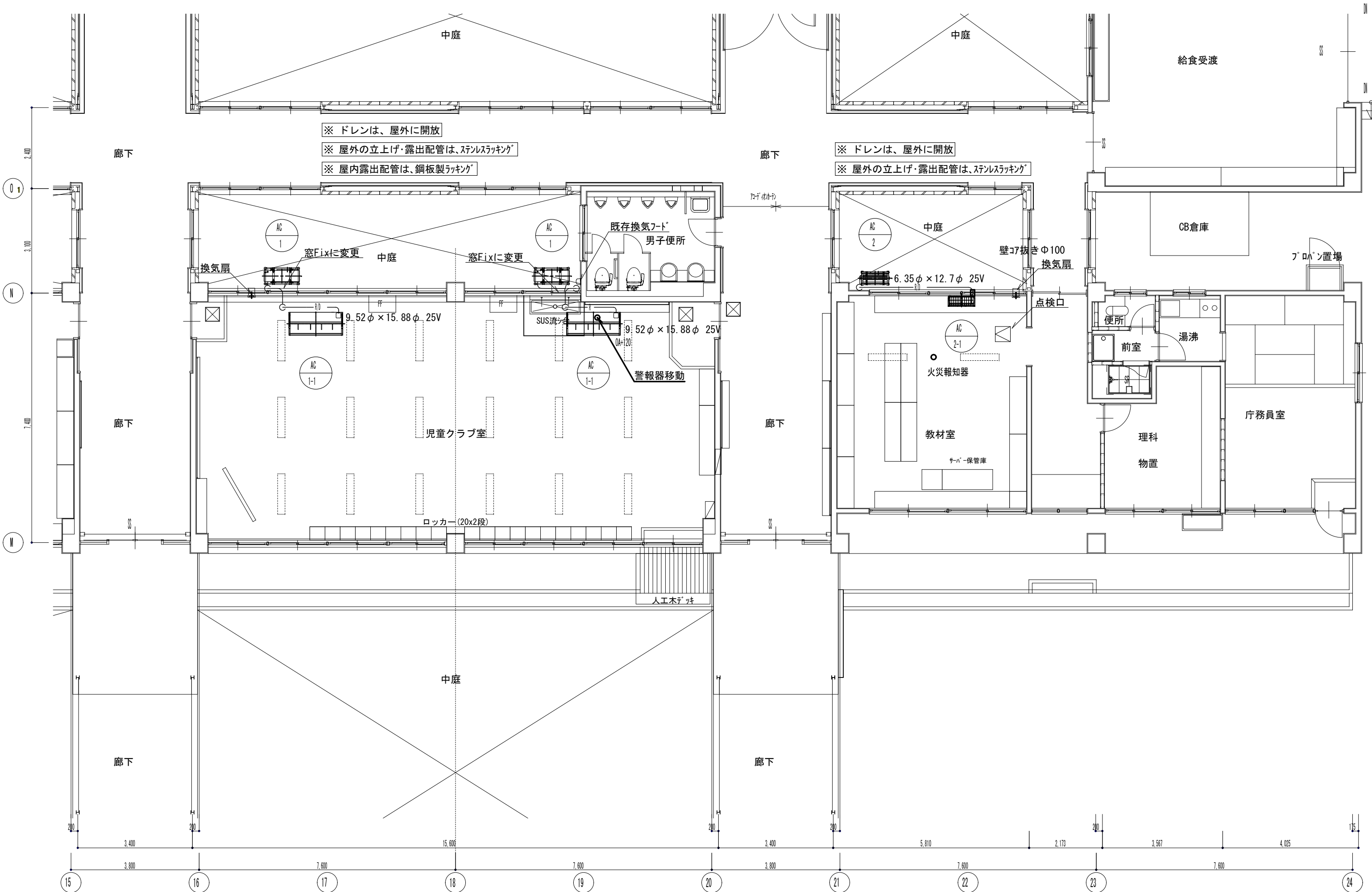
(新冷媒液使用)

[illegible]

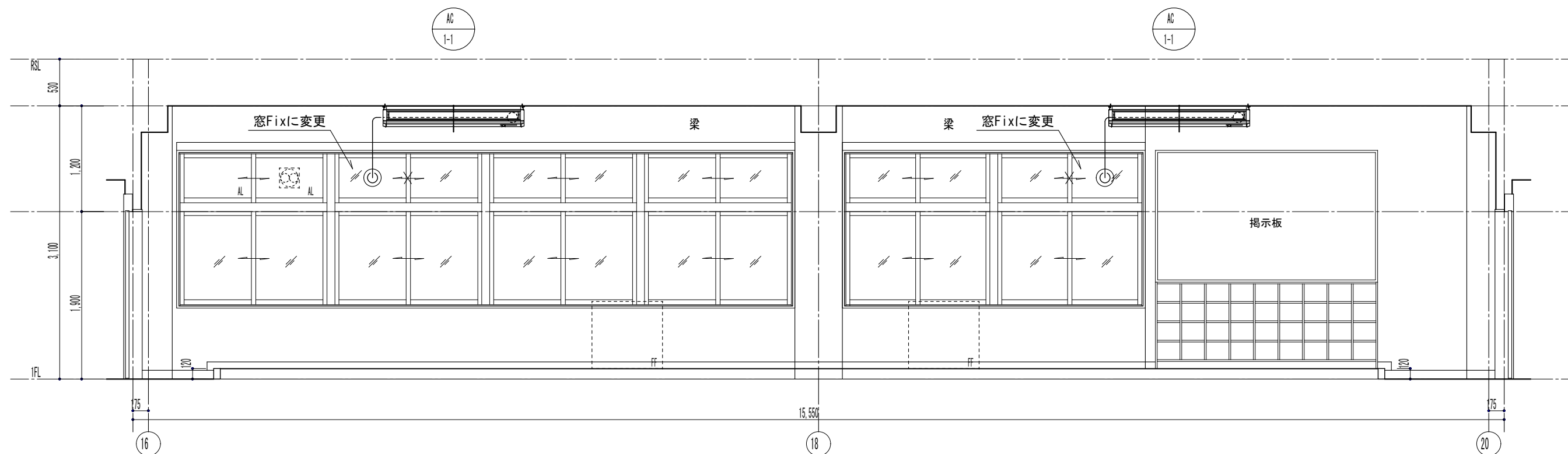
工事名	令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業 豊科北小学校教室改修工事	図面名称	凡例・メーカーリスト・エアコン機器表	SCALE	NON	DATE	2023.06	担当			NO	M-02
-----	-------------------------------------	------	--------------------	-------	-----	------	---------	----	--	--	----	------



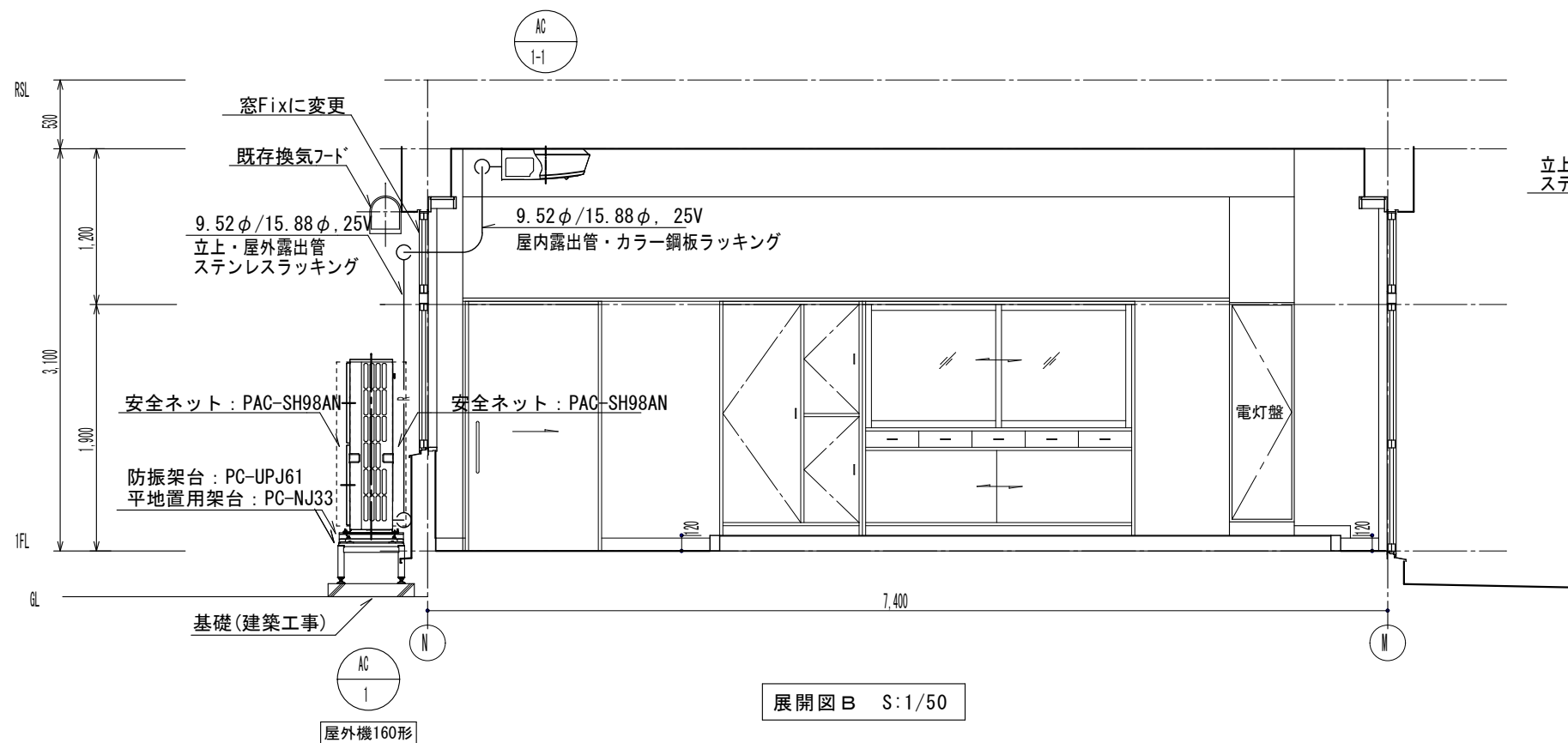
エアコン設置配置図



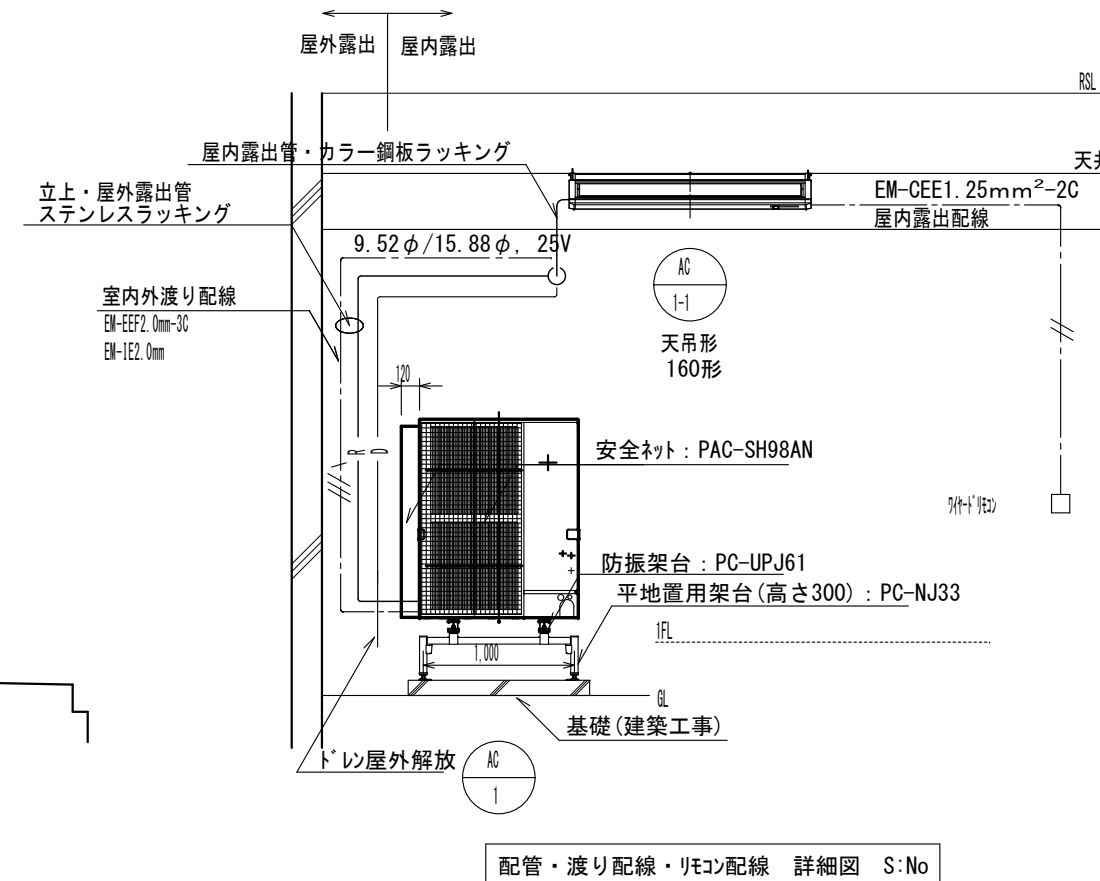
工事名		図面名称		SCALE	DATE	担当	NO	
令和5年度 豊科北小児童クラブ整備事業		児童クラブ室・教材室エアコン設備平面図		1/100	2023.06		M-04	
豊科北小学校教室改修工事								



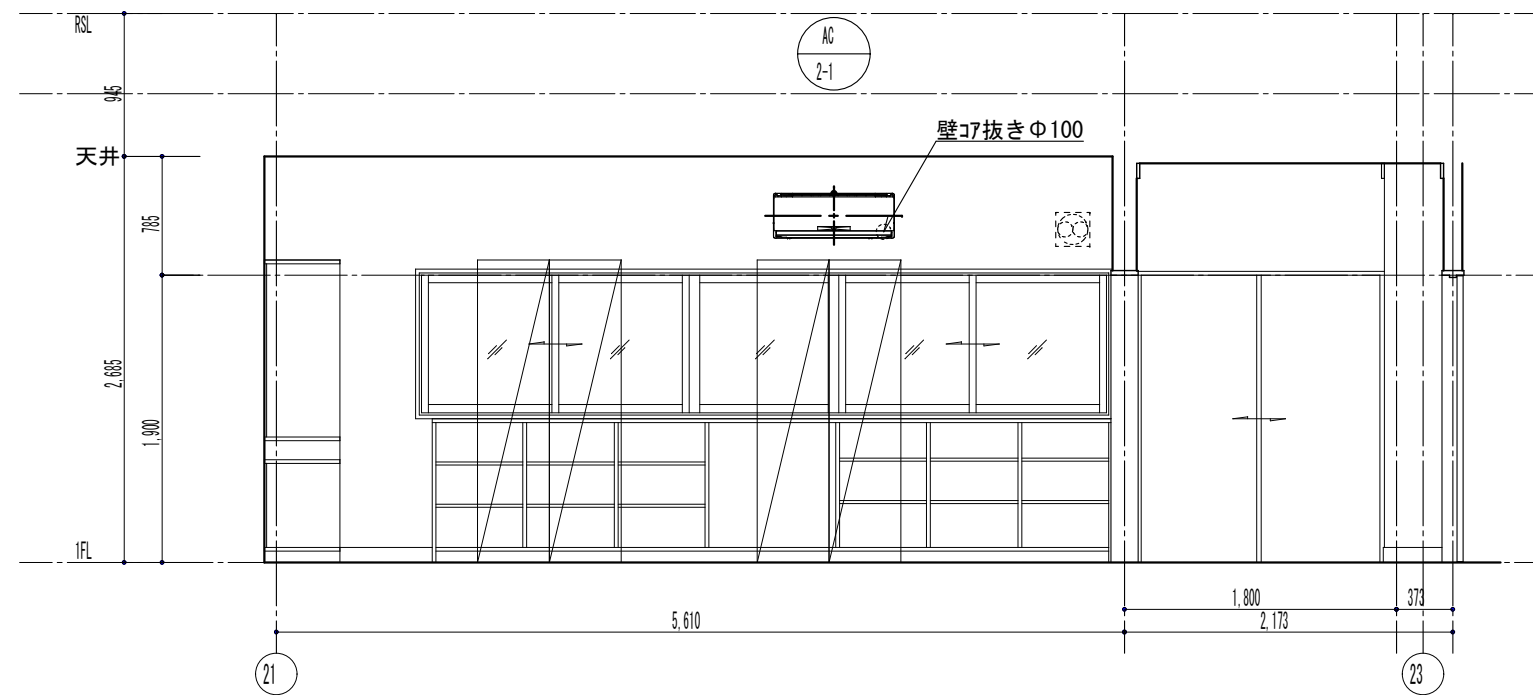
展開図 A S:1/50



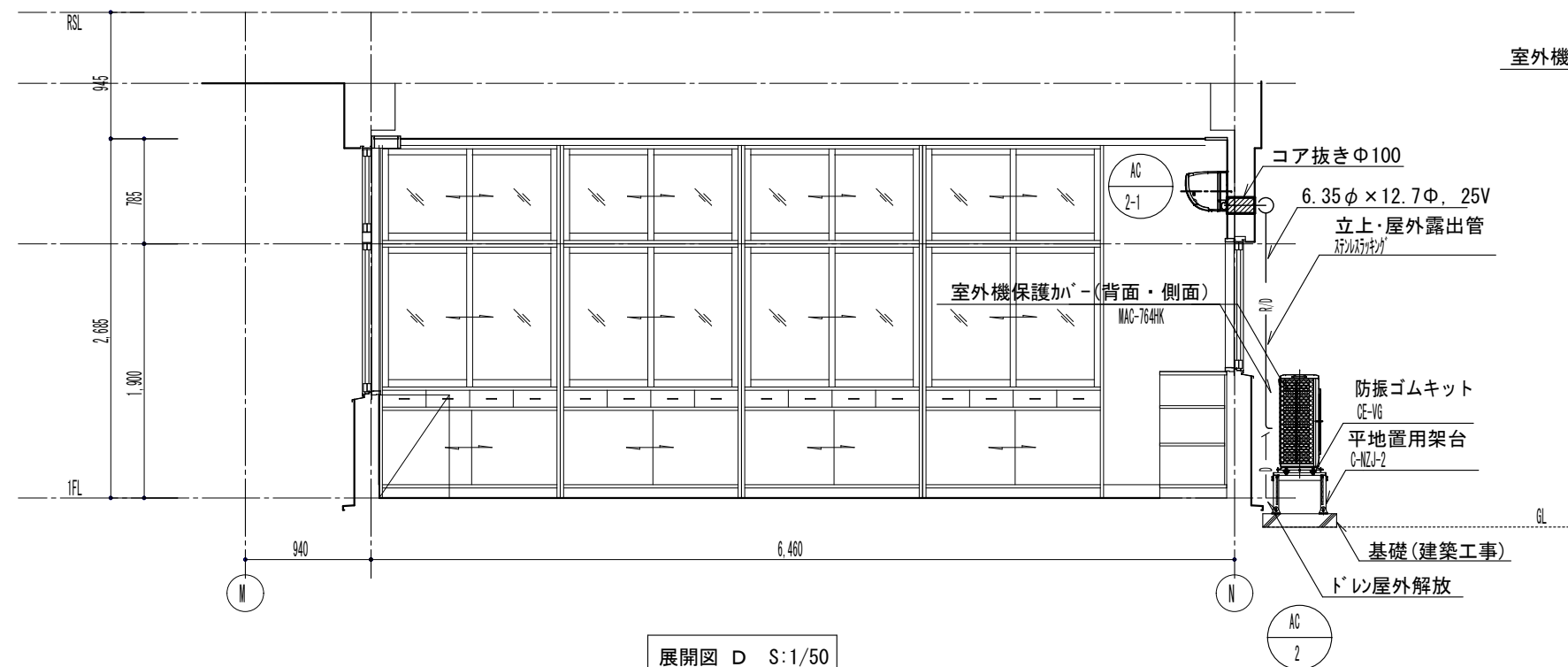
展開図 B S:1/50



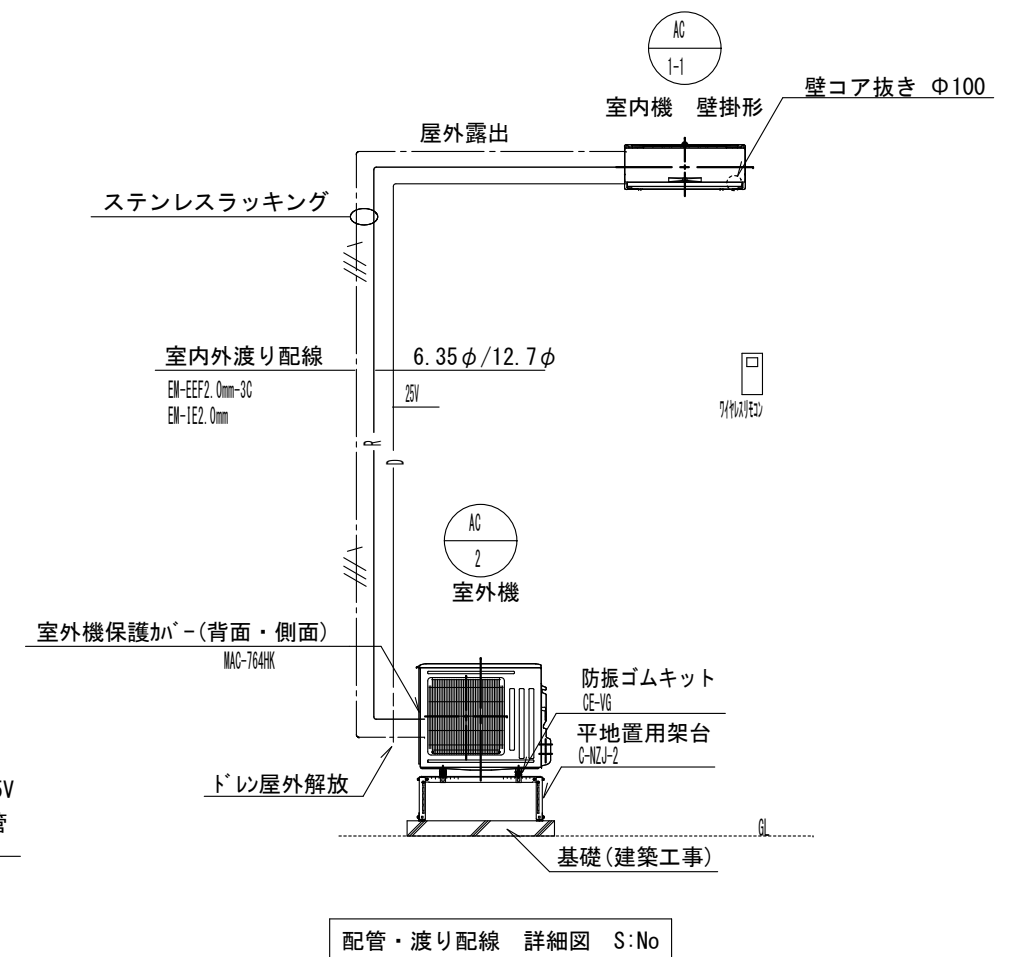
配管・渡り配線・リモコン配線 詳細図 S:No

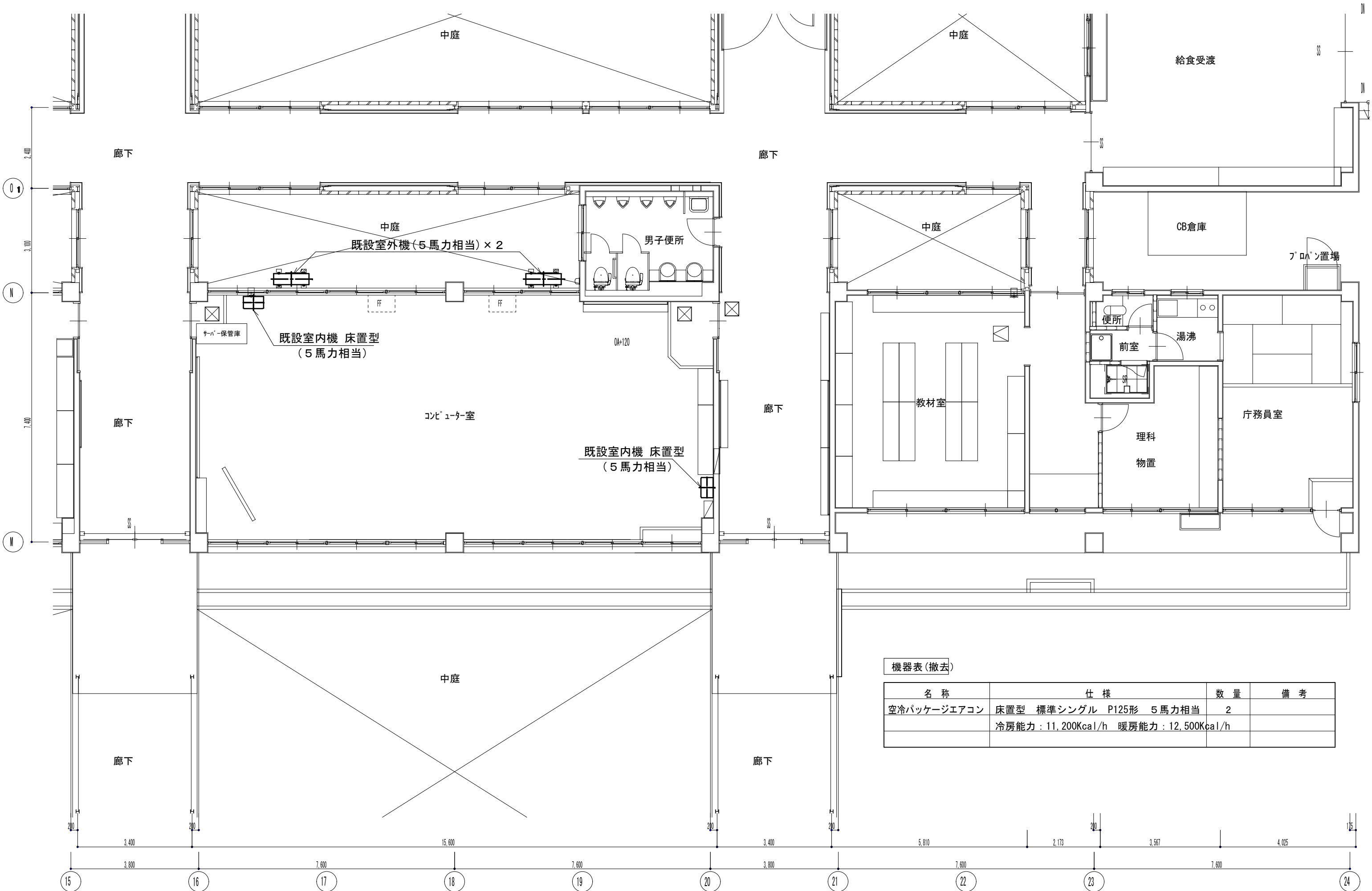


展開図 A S:1/50



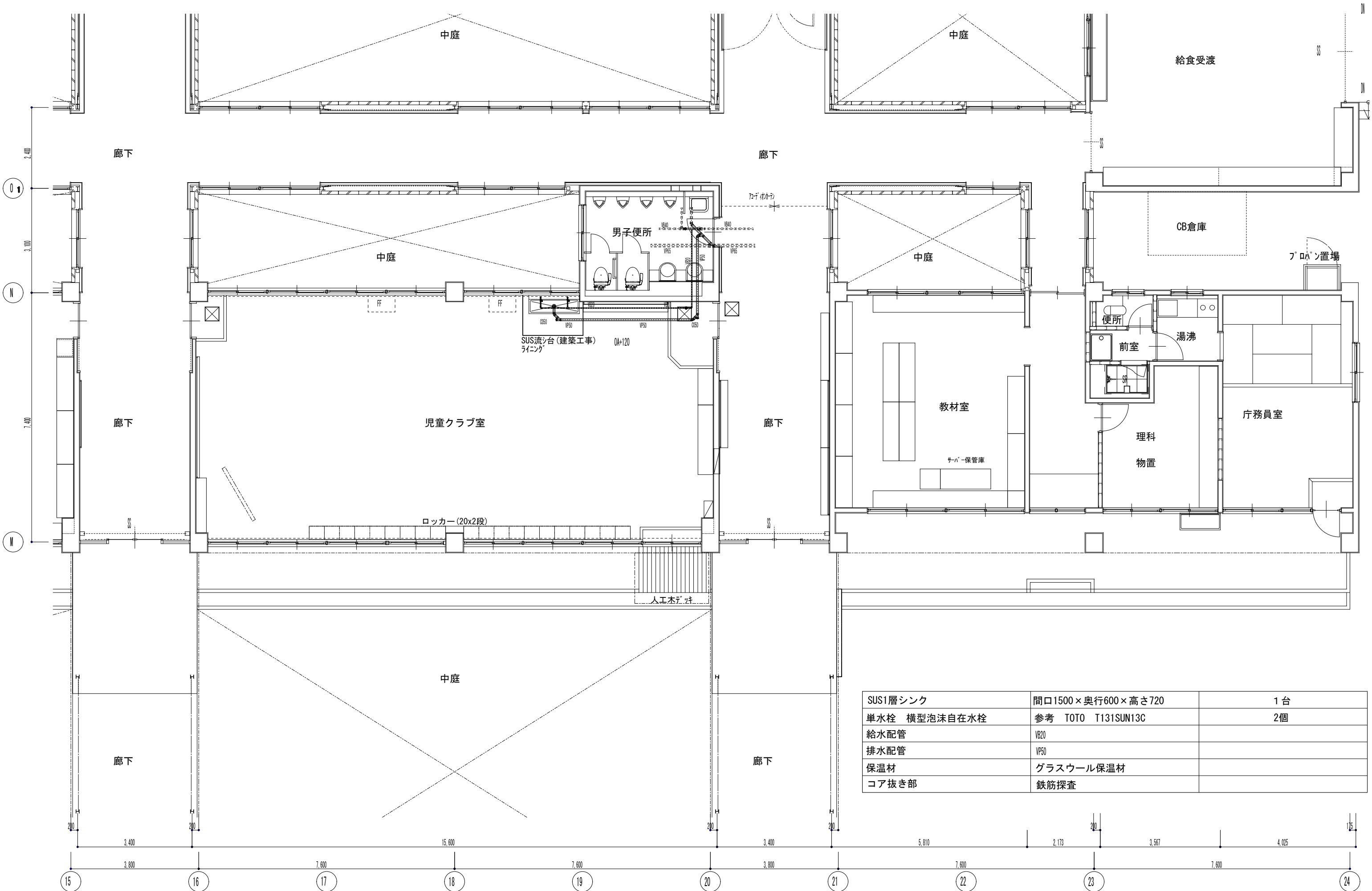
展開図 D S:1/50





機器表(撤去)

名 称	仕 様	数 量	備 考
空冷パッケージエアコン	床置型 標準シングル P125形 5馬力相当	2	
	冷房能力：11,200Kcal/h 暖房能力：12,500Kcal/h		



SUS1層シンク	間口1500×奥行600×高さ720	1台
単水栓 横型泡沫自在水栓	参考 TOTO T131SUN13C	2個
給水配管	VB20	
排水配管	VP50	
保温材	グラスウール保温材	
コア抜き部	鉄筋探査	